

【ジェイリースーいわて】後半8分、追い付かれぼうぜんとするジェイリースの選手たち＝ジェイリーススタジアム、撮影・首藤洋平



ジェイリース、惜敗で4位

3位決定最終戦

JFL
CUP
2026

サッカーJFLのジェイリースFCは7日、大分市のジェイリーススタジアムで、いわてグルージャ盛岡との「JFLカップ」3位決定最終戦に



臨んだ。1-2で敗れ、初戦との通算成績でも上回れず、昇格後のカップ戦を4位で終えた。

▽3位決定戦第2戦

いわてグルージャ盛岡	ジェイリースFC
1-2	1-0
(6)	(0)
▽得点者【シ】延	

「まだ改善を」 手応え得たが

ホームアンドアウェイ方式の3位決定戦。ジェイリースは2戦とも先制しながら逆転を許し、勝利をつかめなかった。柳川雅樹監督は「勝負強さを発揮できなかった。目標の4位以上は達成できなかったが満足はしていない。まだ改善できる」と冷静に振り返った。

強みの保持力を得点につなげられるよう、第1戦からフォーメーションを変え、狙い通りにパスをつなぎ、前半13分、MF延祐太が先制ゴールを決めた。後半8分に追い付かれたものの、攻撃を継続。ただ終盤まで走力の落ちない相手に42分に勝ち越しを許した。途中出場で見せ場をつくったFW守岡晃希は「自分が決めていけば…」と悔やんだ。

初めて挑んだJFLの舞台で、通用する手応えを得た。8月末には新シーズンが開幕する。地域リーグラウンドから全試合に出場したMF高安孝幸は「攻撃に厚みをもたせ、ハードワークを徹底する」と飛躍を誓った。

【ジェイリースーいわて】前半13分、先制ゴールを決め喜ぶジェイリースのMF延（左）＝撮影・首藤洋平